

管理医療機器 機械器具6 呼吸補助器
エアロゾル気管切開用マスク コード 35179000

Hライン 気管切開用エアゾールマスク

再使用禁止

HSF0024

【警告】

使用方法

- 患者の体動や固定状態などにより本品の装置位置ずれが生じた場合、気管切開チューブのコネクタを塞ぎ、呼吸困難となるおそれがあるため注意するとともに、リスクを考慮して本品の使用を検討すること。
- また、本品を使用する際は、患者の状態に応じて生体情報モニタを併用すること。

【禁忌・禁止】

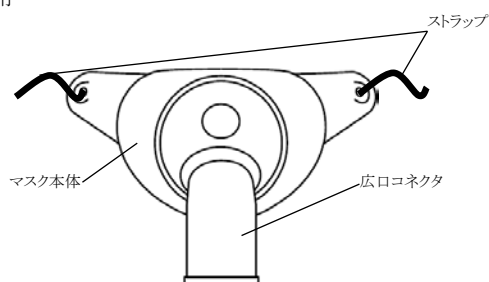
使用方法

- 再使用禁止

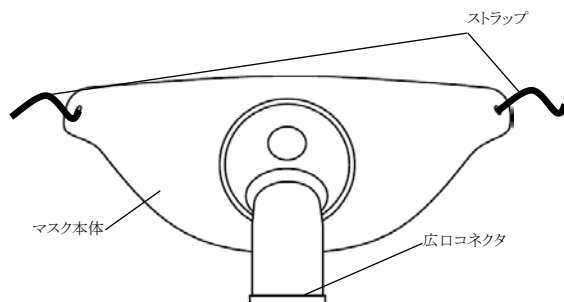
【形状・構造及び原理等】

1. 形状

- 小児用



- 大人用



2. 材料

本品のマスク本体は軟質ポリ塩化ビニル製である。

3. 種類

サイズ
小児用
大人用

4. 原理

本品のマスクは、機械側端のコネクタから患者側端のマスク本体の周縁部まで貫通した構造となっている。広径チューブを用いて酸素源およびネブライザに接続し、気管切開チューブを留置した患者の喉にマスク本体の周縁部をあてることにより、水粒子を含む空気・酸素ガスを患者の気道に供給するための通路として機能する。

【使用目的又は効果】

本品は、気管切開チューブを留置した患者の気道にエアロゾル粒子を含有する空気・酸素ガスを供給するために患者の喉に設置するマスクである。

【使用方法等】

- 内径22mmの広径チューブ(別売)を介して、ネブライザシステムに広口コネクタを接続する。
- 適切な酸素流量となるようにフローメータを設定する。
- しっかり接続されていることを確認する。
- ストラップを首の後ろあたりで締めて、マスクを患者の喉に固定する。

*＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- 使用中は患者及びマスクの状態に注意し、異常がないことを確認すること。
- マスク内の結露が気管切開部に流入することを防ぐため、適宜に結露を除去すること。

【保管方法及び有効期間等】

*＜保管の条件＞

- 水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて室温で保存すること。

<有効期間>

包装の使用期限欄を参照[自己認証による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社インターメドジャパン
大阪市中央区道修町1-6-7 TEL:06-6222-1951

■外国製造所

シーナ社 (Hsiner Co., Ltd.) 台湾

－製造販売元－



株式会社 インターメド ジャパン